

## 平成 27 年度

### 東青地区精神・発達障害者就業支援連絡会

#### 就労移行支援事業 見学会

青森公共職業安定所主催で、平成27年7月27日～7月28日の両日、特定非営利活動法人『夢の里』障害者就労移行支援「勇気」、ならびに当事業所において、日ごろの訓練内容展示や各事業所の概要説明などを行ないました。

青森公共職業安定所、青森県立青森高等技術専門校、青森藤チャレンジド就業・生活支援センター、青森県若年者就職支援センタージョブカフェあおもり、あおもり若者サポートステーション、特定非営利活動法人『夢の里』障害者就労移行支援「勇気」、当事業所(就労移行支援のれそれ)など関係機関が一堂に集まり、各機関の業務の再確認や意見交換などを行ないました。

主催の青森公共職業安定所様、盛り上げていただいた青森藤チャレンジド就業・生活支援センター様、ご参加いただいた関係各所の皆様。当事業所に来訪くださり誠にありがとうございました。

当事業所・就労移行支援「のれそれ」では、就労移行支援事業内容や「認知療法を用いたコミュニケーション訓練」の展示を行ないました。

また2日目の7月28日には、ヤングハローワークの皆様も見学会に参加いただき感謝しております。

両日を通しまして、以下の感想を述べさせていただきます。

- 1、 青森公共職業安定所をはじめとした関係各所がそれぞれの役割の下、精神・発達障害を持つ方々個々人の情報の共有ならびに専門性を発揮しながら抱え込むことなく適所において就業支援を行なう必要がある。
- 2、 関係機関それぞれが独り走りするのではなく、協力した形でひとりでも多くの一般就職者や職場定着を支援しなければならない。
- 3、 潜在している精神・発達障害者が障害を受容できる環境づくりの確立には、各専門機関同士が横並びになって協力し合いながら、既存のサービスや方法に固執することなく連携を強化していく必要がある。

青森公共職業安定所様、このような会議ならびに見学会は、ぜひとも年度内に複数回実施してもらいたいところだと思えます。

今回の会議や意見交換・見学会などををベースに、障害者就労移行支援が好転することを期待します。

平成27年7月27日（第一日目）見学会の様子



東青地区精神・発達障害者就業支援連絡会議の様子（7月27日）



平成27年7月28日（第二日目）見学会の様子





代表取締役専務 齋藤 康生